

和

やわらぎ

SSKP

発行
全国脊髄損傷者連合会
神奈川県支部

〒252-0207 相模原市中央区矢部新町1-9-101
電話 042-852-3525

編集人
赤城 喜久代

一九七七年十二月三日第三種郵便部認可
二〇二〇年二月二十一日発行(毎月十八回一・二・三・五・六・七の日発行)
SSKP通巻第七三六五号

ホームページ <http://www.max.hi-ho.ne.jp/yawaragi/>
メールアドレス yawaragi@max.hi-ho.ne.jp



テレビ取材も受けた昨年の赤い羽根募金。支部長、相馬さん、今回もお疲れ様です。

「障害者にとっての公共交通と 2 自動車の将来動向」講演会に参加して 全脊連東京都支部 三井 智哉 第5回行こう～よ！いちご狩り 5～6 ■川崎協会主催研修会 7 「あなたは大丈夫かな？～消費者トラブルに 巻き込まれないために～」参加報告 川崎協会 平田 美保	身障者の使用する 8 自動車 無料点検実施 西湘協会 山崎 昇 神奈川県知事賞 受賞 9 会員動向 9 編集後記 9
---	--

「障害者にとっての 公共交通と自動車の将来動向」 講演会に参加して

全脊連東京都支部 三井智哉



講師

リハビリテーション
工学研究者

藤井 直人 氏

皆様こんにちは、神奈川県のお隣東京都支部の三井と申します。よろしく願い申し上げます。
令和元年十二月八日にフォーラム246で行われた「障害者にとっての公共交通と自動車の将来動向」と題された講演会に参加させていただきました。

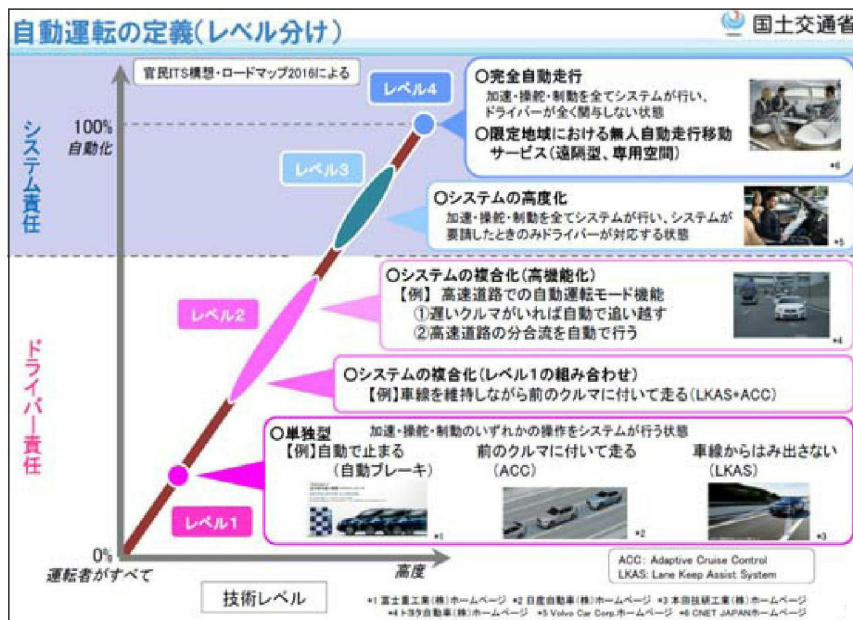
神奈川県支部の講演会は興味を引くテーマで開催されており、参加できることを毎年楽しみにさせていただいております。

今回はリハビリテーション工学研究者として活躍されている藤井直人氏の講演ということで、公共交通の現在と未来について聞き取ることができることを期待し、参加させていただきました。



藤井先生の話の中で特に印象的だったのは近代的になっていく交通手段の話でした。

テレビのCMなどを見ていまでも車の自動運転という言葉が聞かれるようになり、多摩市で一般車両に交じって無人運転の実験が行われる



段階まで来ているという現状だということです。

その進歩の中で、われわれのように一人で公共交通機関を利用できない人の事が考慮されていない部分があるとのことでした。

この点については参加された方と

藤井先生の双方からお話がありましたが、このまま技術が進歩していき、便利になっていく中で出たものが、われわれにとって使い勝手が悪くなるものになってしまいうるかもしれない。そうならないように、しっかりと関心を持ち、声を上げていかなければいけないというお話が特に印象的でした。

確かに今のバスの乗り込みは運転手さんがスロープを出し、乗り込んだ後の車いすを固定してくれるのも運転手さんです。

では、バスが無人化した時に誰がスロープを出し、固定まで行ってくれるのでしょうか。

これまで少なくとも私の中

ではただただ、便利になっていくことについて喜んでいましたが、便利になっていく中で、一人で公共交通

自動走行技術の開発状況

国土交通省

官民 ITS 構想・ロードマップ 2016（平成 28 年5月高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部決定）を踏まえ作成（※1）

	現在(実用化済み)	2020年まで		2025年目途
実用化が見込まれる自動走行技術	【レベル1】 - 自動ブレーキ - 車間距離の維持 - 車線の維持  （本田技研工業HPより）	【レベル2】 - 高速道路におけるハンドルの自動操作 - 自動追い越し - 自動合流・分流  （トヨタ自動車HPより）	【レベル4(エリア限定)】 限定地域における無人自動走行移動サービス（遠隔型、専用空間） 	【レベル4】 完全自動走行  （Rinspeed社HPより）
開発状況	市販車へ搭載	試作車の走行試験	IT企業による構想段階	課題の整理
政府の役割	- 実用化された技術の普及促進 - 正しい使用法の周知	- ハンドルの自動操作に関する国際基準（※2）の策定（2016～2018年） → 日本・ドイツが国際議論を主導	2017年までに必要な実証が可能となるような制度を整備 - 技術レベルに応じた安全確保措置の検討 - 開発状況を踏まえた更なる制度的取扱の検討	- 完全自動走行車に対応した制度の整備 - 安全担保措置 - 事故時の責任関係

（※1）「世界最先端IT国家創造宣言工程表」（2013年6月高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部決定）中の「10～20年程度の目標を設定した官民ITS構想・ロードマップを検討し、策定する」との記載を踏まえ策定。

（※2）現在の国際基準では、時速10km超での自動ハンドル操作が禁止されている。



乗り物予約・決済 スマホで一括 「MaaS」実験続々



2018/12/23 23:30
日本経済新聞 電子版

マースは、フィンランドのスタートアップ企業のマース・グローバルが世界に先駆けて16年に始めたサービス。マースの草分けで、ベルギーや英国でも同社サービスが広がりをを見せている。

マース・グローバルは交通事業者と組み、鉄道やバス、タクシー、カーシェアなど多くの乗り物の情報を集約し、スマホのアプリ「Whim(ウィム)」を通じ、利用者に情報提供している。具体的には、目的地や時間を入力すると、最短時間で行けるルートなどを自動で検索し、乗り継ぎのバス、タクシー、カーシェアなどの経路や乗り継ぎの時間案内のほか、予約、一括決済まで月額で利用できるサービスを提供している。11月には、アジア初となるシンガポールへの進出も表明した。

機関が利用できない人の利用という部分が、取り残されないようにという意識が得られたことはとても大きな収穫でした。

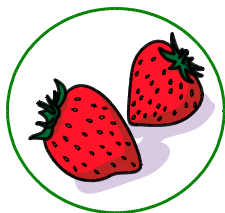
障害者への必要な配慮

1. 路線バスの存続
2. ジャパンタクシーの車いす使用者への配慮
3. コミュニティバスの障害者への配慮
4. 福祉移送サービスと公共交通との連携
5. 配車センターの全国展開
6. 自動運転車両への乗降
7. MaaSで使用する交通手段の障害者配慮

また、講演会の後には忘年会も開催され、こちらも参加させていただきました。フォーラム246でのお食事はフレンドリーなコースでもおいしく、円卓を囲む皆さんの笑顔がとても印象



的でした。元号が変わり、令和となつて始めの一年が充実したものであつたと感じる事ができました。皆さんとお話をして、情報交換をしているとやはり当事者やその家族と構築する横のつながりは貴重なものだなと思ひ、楽しい時間があつという間に過ぎていきました。ぜひ来年も参加させていただければ幸いです。今後ともよろしくお願い申し上げます。



第5回

行こう～よ！いちご狩り

（あま～い、いちごがすすないです）

近場の厚木市で5回目のいちご狩りを行います。この内海いちご園は、車いす対応で、トイレや駐車場も用意されています。皆様お誘い合わせの上奮ってご参加ください。

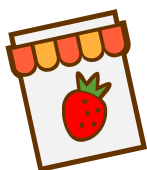
なお、いちご狩りは30分間となっていますので、そのあと移動して、希望者のみ、フォーラム246で昼食会にしたいと思います。

日時：令和2年 3月21日（土） 集合10：30

いちご狩り 11：00～11：30

場所：内 ^{うちうみ}海いちご園 厚木市下津古久^{しもつこく}696 TEL 046-228-6967
車……東名厚木インターより3分（裏に地図アリ）

料金：2,100円（30分）



*申し込み・問い合わせ

〒252-0207 相模原市中央区矢部新町1-9-101

赤城 喜久代 TEL/FAX 042-852-3525

Mail:k-edelweiss@jcom.home.ne.jp

*申し込み締め切り3月14日まで



申し込み



お名前.....

ご住所.....

携帯電話.....

いちご狩り 参加 名 付き添い 有 名

昼食会 参加 名

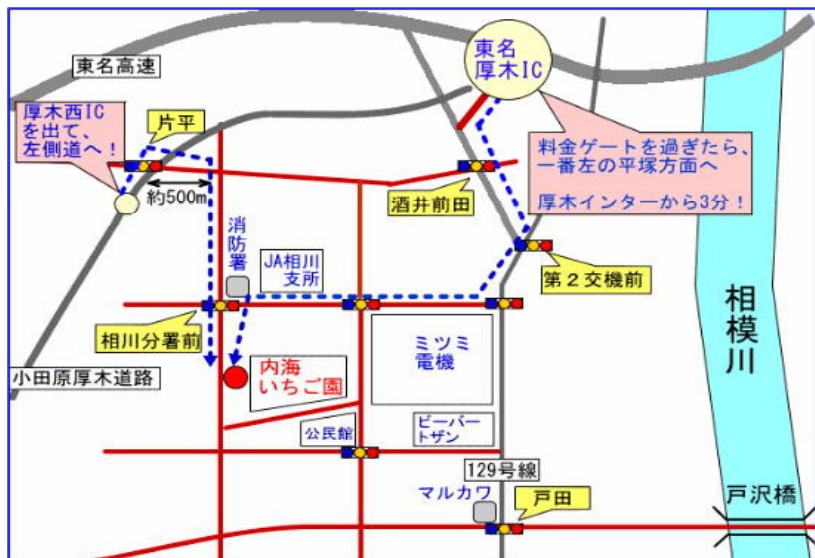


アクセス

■内海いちご園

神奈川県厚木市下津古久696

TEL 046-228-6967



●お車でお越しの場合

東名厚木インターから車で3分

●電車・タクシーでお越しの場合

小田急線 愛甲石田駅下車 タクシーで5分

●電車・バスでお越しの場合

小田急線 本厚木駅下車 南口から神奈中バス
平53、平54（平塚駅北口行き）で約15分、
「相川中学校前」で下車 ⇒ 徒歩10分



バス停からの道順



川崎協会主催 研修会

「あなたは大丈夫かな？ ～消費者トラブルに

巻き込まれないために～」

参加報告

川崎協会 平田美保

毎年恒例の川崎協会の令和最初の研修会が十一月二十四日（日）に川崎市国際交流センターにおいて行われました。「あなたは大丈夫かな？ ～消費者トラブルに巻き込まれないために～」をテーマに川崎市消費者行政センター消費生活相談員の西村美香氏をお迎えし、私達の身近な日常生活のためになるお話が聞けました。まずは先生の講話で最近増えている相談トラブルの紹介がありました。皆さんもニュースで耳にしたり、実際に体験された方もいるかと思いますが、①有料サイトの架空請求②宅配便のお届けなりすましメール③郵便はがきによる架空請求④パソコンにウイルス感染警告表示がされ動かなくなる（ランサムウェアと呼ばれるものですね）⑤オンラインゲ

ームのアカウントが停止される⑥サブプリメントの定期購入トラブル⑦通販サイトの不正利用等々、多種多様ではあります。インターネットや通販と最近の時代背景を感じるものが多いなあ…と感じました。

これらの対処法としては、慌てず家族あるいは友人・知人に相談する、絶対にメールやはがきに書いてあるURLにアクセスしたり連絡先に電話をしないことだそうです。

売買関係についてはまず第1にクーリングオフ制度が適用されるのかを確認すること。ただし、通販は基本的にクーリングオフ制度対象ではないようですが、消費者行政センターに相談することで何かしら負担軽減のアドバイスができるかもしれないとのありがたいお言葉がありホッ

としました。

次にDVDで、①利殖商法…必ず儲かる、あなただけ特別と出資金を募る②褒め上げ商法…趣味などを褒めまくり展覧会への出品費用や手数料の徴収③点検商法…呼んでいない業者による点検後に工事費や修繕費の請求、の3つの詐欺行為の紹介がされました。どれも巧みな話術で誰もが持つている不安や寂しい心の隙をついてくる手法でした。

最後は今までの話を踏まえ、皆さんの体験談と先生より与えられた2つのテーマ（A…電話により自宅へ押しかけ無理やり貴金属を買い上げる。B…水道局員のふりをして排水管の洗浄費用を徴収する。）について3班に分かれて話し合い、発表するグループワークとなりました。活発な話し合いの後、各班より体験談として迷惑メール、携帯の契約に関する違約金、インターネット回線契約・電気・ガスの勧誘、浄水器や布団等の通販トラブルが報告されました。

テーマAについては、業者を家に招き入れることなく、リサイクルショップが本当に存在するのか、古物商の免許の確認、留守番電話の活用



や家族に相談するなどの対策、テーマBについては、作業服による思い込みをなくし身分証の確認、行政なら事前通達が必ずあるはずで即金払いはないので請求書の要求をするなど、どの班も大変冷静な回答を導きだしていました。

現実生活でも焦らず落ち着いて対処していけるよう今回の研修を役立てていきたいものです。家族はもちろんですが、友人など気軽に話し合える人達と繋がっていくことの重要性を感じさせる研修会でした。

身障者の使用する 自動車 無料点検実施

西湘協会 山崎 昇

昭和四十八年神奈川県総合リハビリテーションセンターが開設して、日本自動車連盟神奈川県支部（JAF）の整備員が、東名高速道路で、作業中ケガをして、神奈リハに入院しました。退院後、JAFとして、何か御礼できないかとの話があり、その話を受けた神奈リハより障害者団体に相談がありました。

障害者の足として、利用している自動車の点検をお願いしたのが、この活動の始まりです。

それから四十三年間お願いしてきましたが、神奈川リハビリの立て替えにより、三年間出来ませんでした。今年度四年ぶりでの開催で、110台の点検となりました。

JAFの協力もお願いしていましたが、台風の被害で、千葉県、長野県より応援の要請があり、今回は協力不可能ですとの連絡により、ミクニライフ&オートのみでの、点検でした。

神奈リハに、八月に使用願いの申請をしまして、許可がおりましたが、電源、トイレの問題があり、第3駐車場となり、みなさまへの案内時の場所とは異なってしまう、大変ご迷惑をお掛けしました。

ミクニの整備員によって、朝九時頃から、午後六時まで、厳しい点検の中、110台（例年50台）もの台数を無事終わりました。

今回の点検では、神奈川県総合リハビリテーションセンターの電源の新たな設営、トイレ使用、案内連絡について、また、郵送料、ハガキを提供していただきました日本ウィール・チェアー株式会社の協力に感謝いたします。ありがとうございました。

令和二年度も、十月に予定しておりますので、安全のため、点検参加をよろしく願います。



神奈川県知事賞 受賞

前回は、共同募金70周年を記念しての感謝状でしたが、今回は、県知事よりの表彰状です。神奈川県支部としては、もちろん、各協会としても地域で参加してきました。今後も障害当事者として社会参加していきたいです。

会員動向

●死亡退会者

謹んでお悔やみ申し上げます

2019年9月19日

小磯 勉様 県央

2019年12月27日

山口 正勝様 西湘

編集後記

この冬は数日ごとに暖かい日が訪れ、異常な暖冬ですね。世界的に異常気象の様ですが、とても不安なのは台風の勢力拡大（昨年は初めて近郊の学校へ避難しました）や直下型地震。地域活動支援センターでも避難確保計画書の作成が必須で「いよいよ来るのか」と恐ろしくなります。新型コロナウイルスもどうなることやら……。とはいえ年頭からこんな話題は寂しいですね。今年も始まったばかりです、楽しいことを見つけて明るくいきましょう。（S・K）

編集人

相模原市中央区矢部新町一―九一〇一
〔和〕編集部 赤城 喜久代

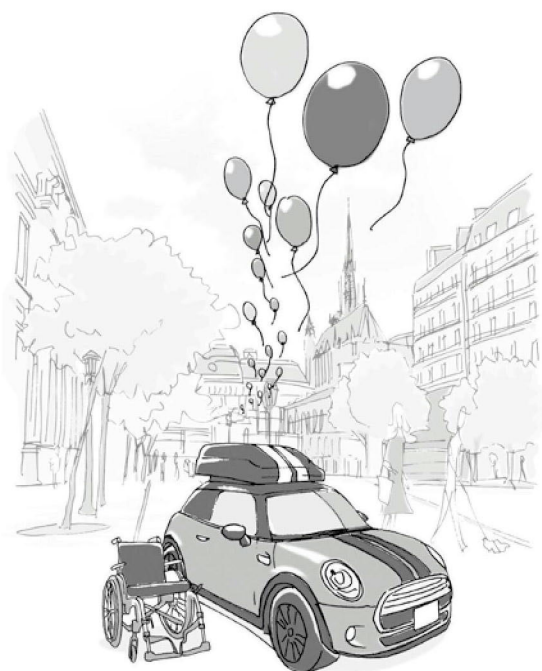
発行人

特定非営利活動法人 定価 三〇〇円
障害者団体定期刊行物協会
東京都世田谷区祖師谷三―一―十七
ヴェルドウーラ祖師谷102

アイのある技術で、ユニバーサル社会に貢献します。

ニッシン自動車工業は2016年4月より、

“株式会社ミクニ ライフ&オート”と社名を変更し、新たなスタートを切りました。



Happy car life



車いすを屋根上へ収納

車いす収納装置

オートボックス

手でアクセル&ブレーキ

手動運転装置

APドライブ



車いすに乗ったまま
スムーズ乗降

リモコン式

乗降用リフト

車いすの積み降ろしを
サポート

車いす収納装置

ウィンチェア



福祉車両総合メーカー

MIKUNI *life & auto*
Mikuni × Nissin automotive industry

株式会社

ミクニライフ&オート

〒349-1145 埼玉県加須市間口456-1

TEL.0480-72-7221

FAX.0480-72-7223

<http://www.nissin-apd.co.jp/>